

トヨタハイエース（自動防眩ミラー付車）純正バックカメラ装着車用

CAMERA SELECTOR


カメラセレクター


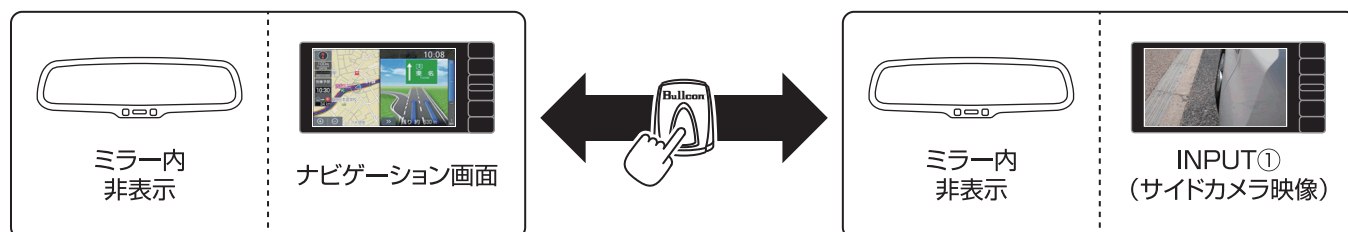
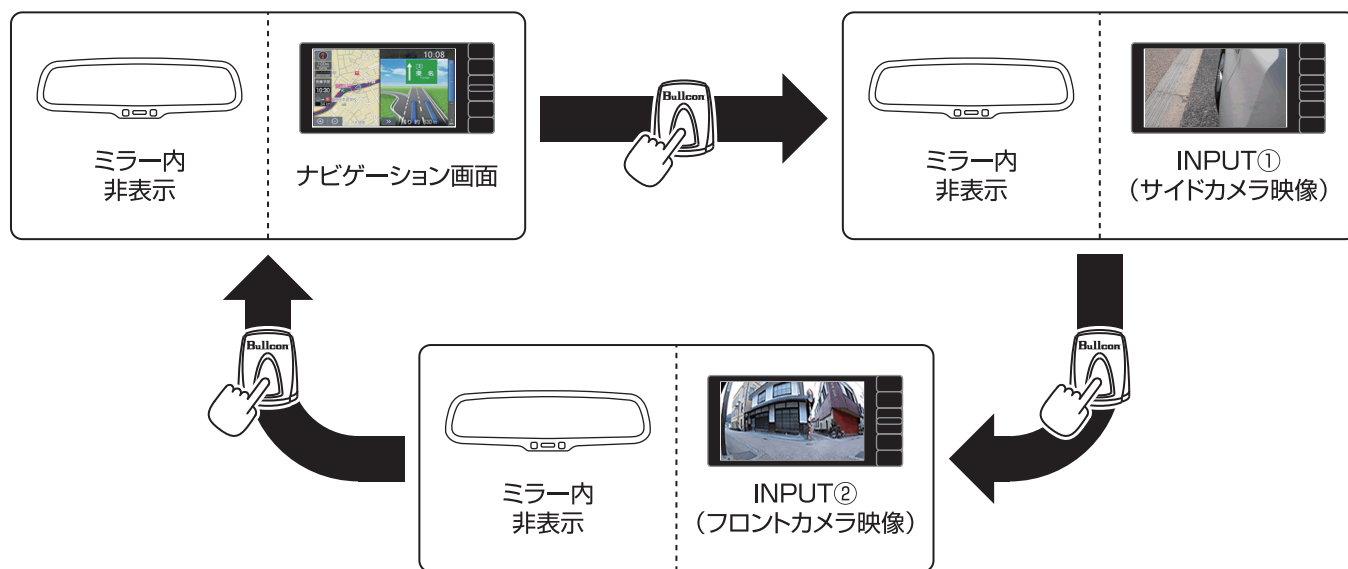
AV-CS200



この度は、ブルコン製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

本製品はトヨタハイエース（自動防眩ミラー付車）の純正バックカメラ装着車に市販カメラを最大 2 台追加し市販ナビゲーションに表示する事が出来ます。

同梱品メインユニット×1 メインハーネス×1 LED スイッチ×1 両面テープ×1 取扱説明書×3 ご注意・保証書×1
バックカメラ接続ハーネス×1**⚠️ ご注意 ⚠️**

- フロント及びサイドカメラ等の追加カメラ映像はナビゲーションのみに表示されます。ミラー内には表示されません。
- [R]**レンジ時のバックカメラ映像はナビゲーション、ミラー内の両方に表示されます。（※ミラー内、非表示も可能。車両の取扱説明書をご確認ください。）ただし、付属の  スイッチを操作しフロント及びサイドカメラ等の追加カメラ映像に切り替えた場合、ミラー内にはバックカメラ映像、ナビゲーションにはフロント及びサイドカメラ等の追加カメラ映像が表示されます。
- カメラ映像切替時やミラー内のバックカメラ映像にノイズが発生している場合、ナビゲーションに表示されているカメラ映像にもノイズが発生します。
- ガイドラインはリアカメラ内で合成している為、追加カメラ映像には表示されません。又、リアカメラのガイドラインは非表示には出来ません。
- 純正オプションカメラの仕様変更により、本製品が対応出来ない場合があります。

使用方法①**[R]**レンジ以外の時、付属の  スイッチを短押しする度に映像が切り替わります。**■ 例：INPUT①にサイドカメラのみ接続された場合****■ 例：INPUT①にサイドカメラ、INPUT②にフロントカメラを接続された場合**

- カメラ映像表示中は自車位置が不正確になります。
- 車速が約 20 km/h を超えた場合、自動的に付属の  スイッチを押す前の「ナビゲーション画面（※）」を表示します。自動的に「ナビゲーション画面」が表示した後、車速が再び約 20 km/h 以下になってもカメラ映像は表示されません。
※切り替わる画面は設定等により異なります。
- 走行中に付属の  スイッチを押された場合でも映像は切り替わります。

使用方法②

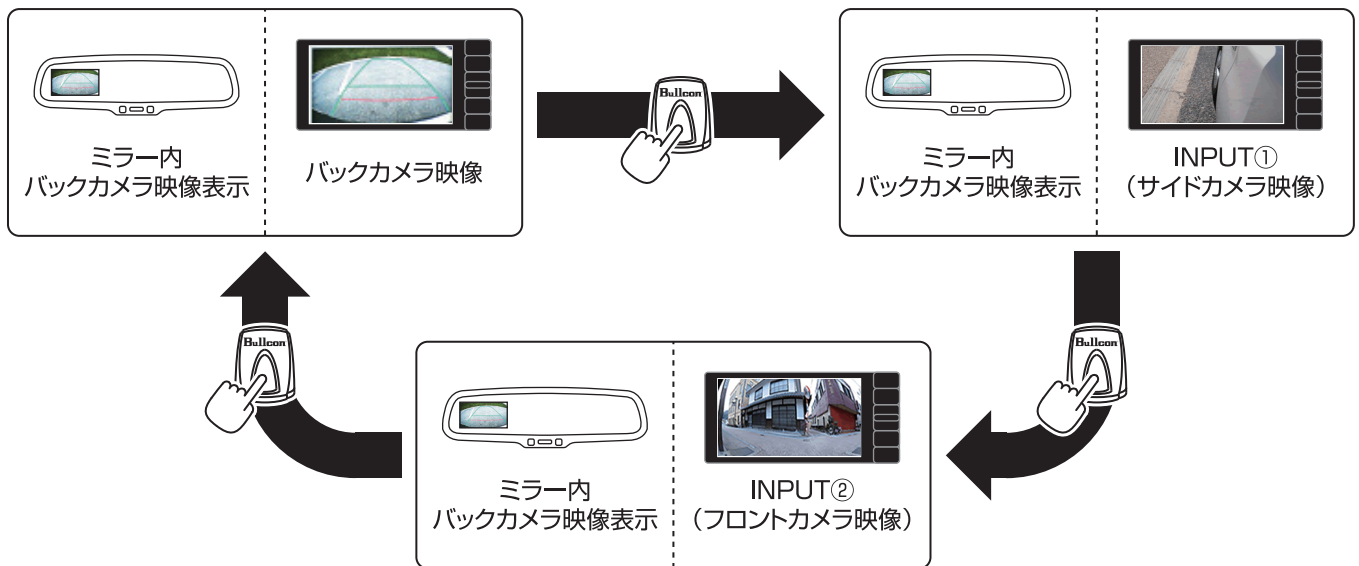
[R]レンジに切り替えた時、バックカメラ映像が表示され、付属の  スイッチを短押する度に映像が切り替わります。



■ 例：INPUT①にサイドカメラのみ接続された場合



■ 例：INPUT①にサイドカメラ、INPUT②にフロントカメラを接続された場合



● [R]レンジから他のレンジにすると「ナビゲーション画面 (※)」を表示します。

※切り替わる画面は設定等により異なります。

配線方法①

○作業を行う際は必ずバッテリーターミナルを外してください。

OIG-OFF 以外では車両コネクタを絶対に抜かないでください。又、IG-ON にする前にコネクタが全て接続されている事を確認してください。

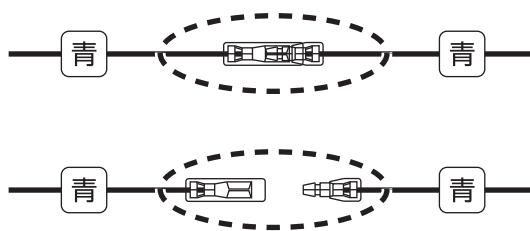
○本製品は純正バックカメラ装着車に市販カメラを追加するユニットです。直前直左、突起物等の保安基準に従って取り付けをおこなってください。（※サイドアンダーミラーの取り外しを推奨する製品ではありません。）

必ず IG-OFF 時におこなってください。

●カメラを 1 台接続される場合、カメラ入力切替線（青線）は**接続した状態**にし RCA 端子メス（INPUT①）にカメラを接続してください。

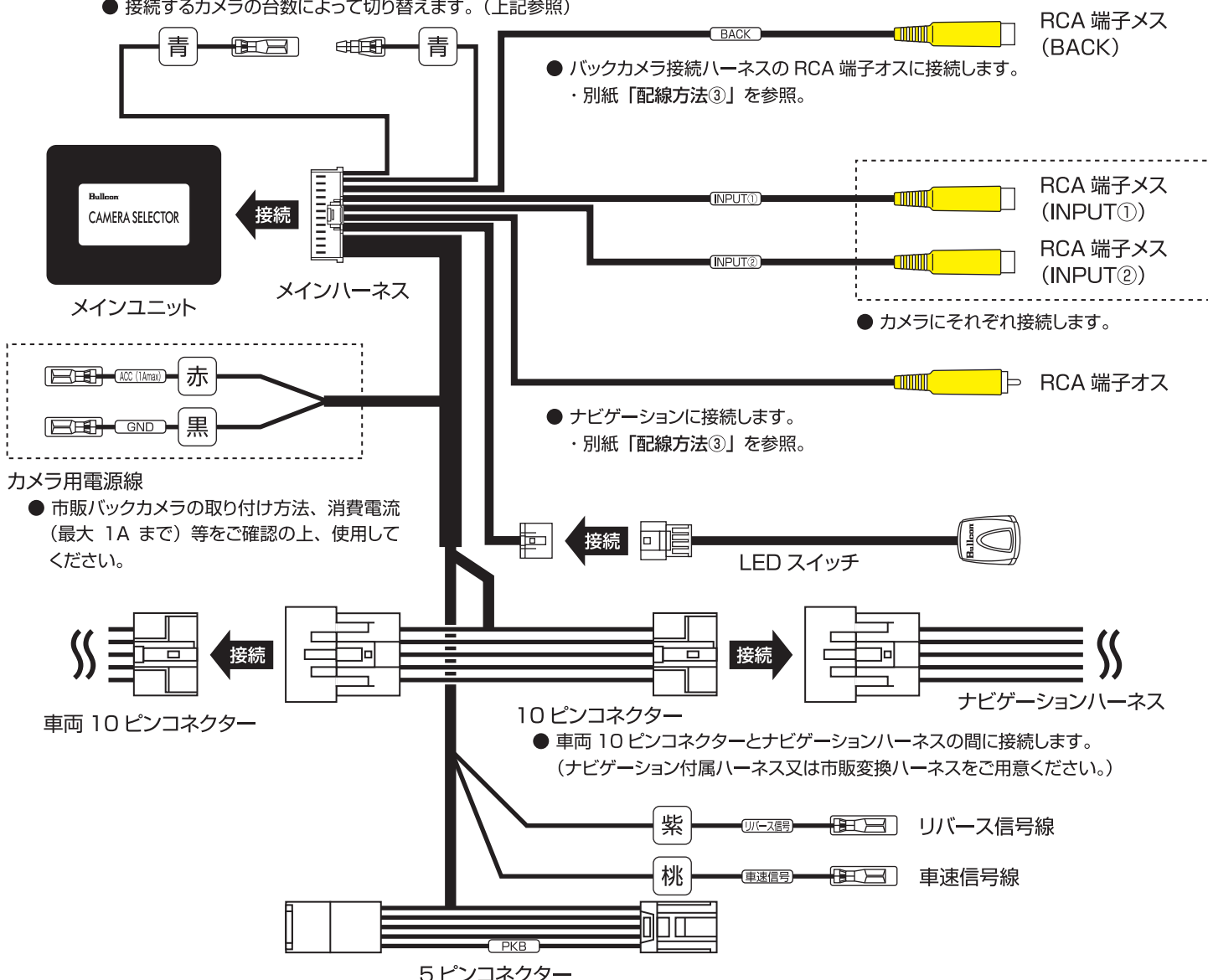
●カメラを 2 台接続される場合、カメラ入力切替線（青線）は**接続していない状態**にし RCA 端子メス（INPUT①）（INPUT②）にそれぞれカメラを接続してください。スイッチ操作で INPUT①→INPUT②の順に切り替わります。

※必ず絶縁処理をおこなってください。



カメラ入力切替線

● 接続するカメラの台数によって切り替えます。（上記参照）



カメラ用電源線

● 市販バックカメラの取り付け方法、消費電流（最大 1A まで）等をご確認の上、使用してください。

車両 10ピンコネクタ

10ピンコネクタ

● 車両 10ピンコネクタとナビゲーションハーネスの間に接続します。（ナビゲーション付属ハーネス又は市販変換ハーネスをご用意ください。）

5ピンコネクタ

● 車両 5ピンコネクタとナビゲーションハーネスの間に接続します。
 ・ナビゲーション付属ハーネス又は市販変換ハーネスの **5ピンコネクタを使用する場合**、裏面「配線方法②-A」を参照。
 ・ナビゲーション付属ハーネス又は市販変換ハーネスの **5ピンコネクタを使用しない場合**、裏面「配線方法②-B」を参照。

※各カメラの接続及び使用に関しては各製品同梱の説明書をご確認ください。

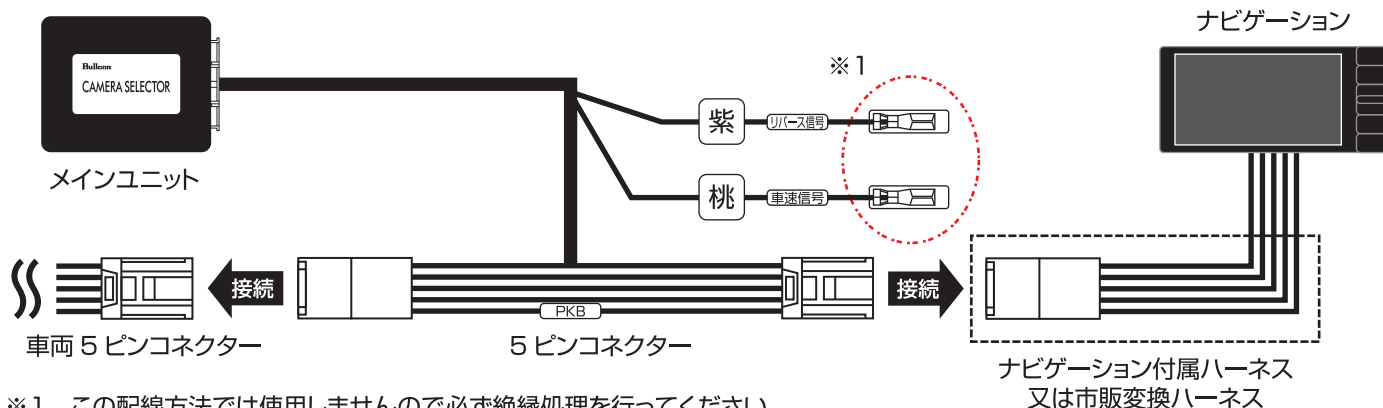
※RCA 端子は振動等による抜け防止の為、差し込み難くなっておりますので接続の際は確実に奥まで差し込んでください。

※映像が映らない又は切り替わらない場合は各配線をご確認ください。

配線方法②-A ナビゲーション付属ハーネス又は市販変換ハーネスの 5 ピンコネクタを使用する場合

車両 5 ピンコネクタとナビゲーションハーネスの間に本製品の 5 ピンコネクタを接続します。

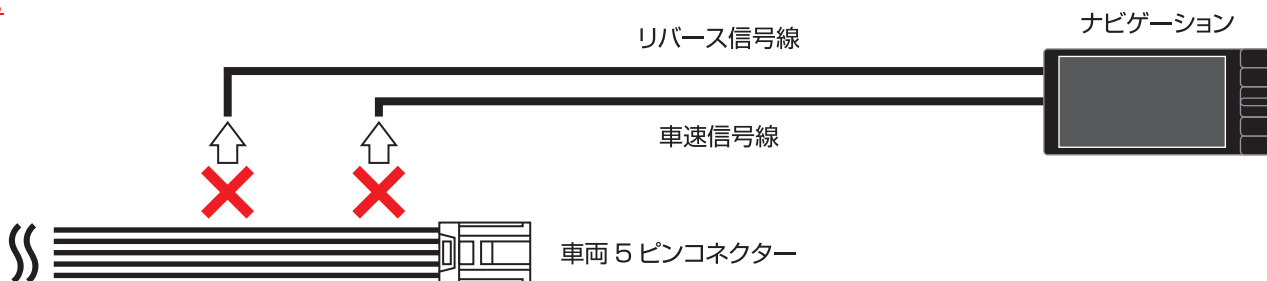
※車両 5 ピンコネクタにナビゲーションハーネスの 5 ピンコネクタが接続されている場合は、引き抜いてその間に本製品の 5 ピンコネクタを接続してください。



※1 この配線方法では使用しませんので必ず絶縁処理を行ってください。

配線方法②-B ナビゲーション付属ハーネス又は市販変換ハーネスの 5 ピンコネクタを使用しない場合

※車両 5 ピンコネクタに市販ナビゲーションのリバーシ信号線及び車速信号線が結線されている場合は、必ず取り外してください。



①ギボシ端子（オス）を別途用意し、ナビゲーションハーネスのリバーシ信号線と車速信号線に本製品の紫線と桃線をそれぞれ接続します。

※1 ナビゲーションのリバーシ信号線は必ず本製品の紫線に接続してください。

本製品の紫線以外に接続された場合、正常に作動しません。

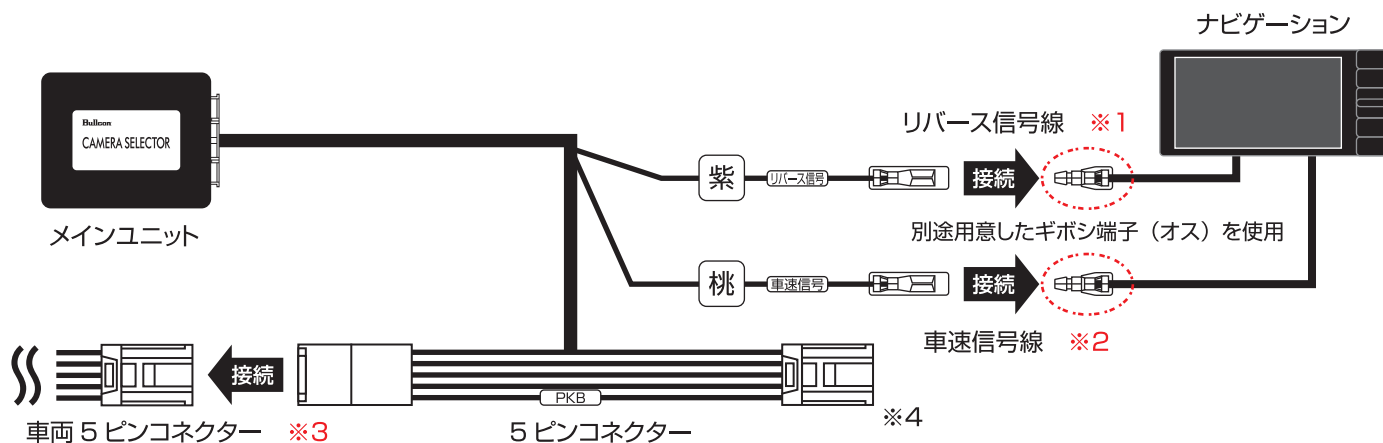
※2 ナビゲーションの車速信号線は必ず本製品の桃線に接続してください。

本製品の桃線以外に接続された場合、自車位置が不正確になります。

②車両 5 ピンコネクタと本製品の 5 ピンコネクタを接続します。

※3 車両 5 ピンコネクタには本製品の 5 ピンコネクタ以外は接続しないでください。

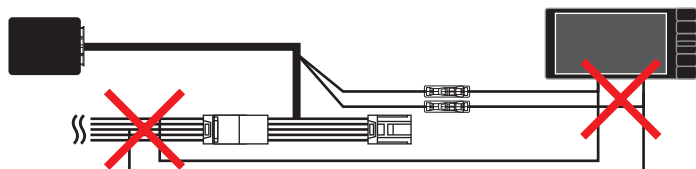
車両 5 ピンコネクタに市販ナビゲーションのリバーシ信号線や車速信号線が結線されている場合、正常に作動しません。



※4 この配線方法では本製品の 5 ピンオスコネクタは使用しません。

右図の様にナビゲーションハーネスのリバーシ信号線及び車速信号線を分岐して本製品に接続する事は絶対にしないでください。

又、車両ハーネスには本製品以外は接続しないでください。

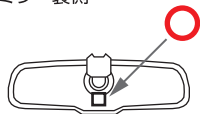


配線方法③

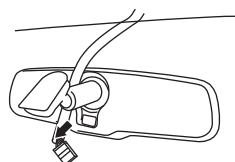
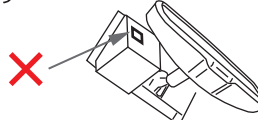
- ルームミラー裏側の 12 ピンコネクタを引き抜きその間にバックカメラ接続ハーネスの 12 ピンコネクタを接続し、RCA 端子オスをメインハーネス RCA 端子メス (BACK) に接続します。

※必ずルームミラー裏側の 12 ピンコネクタに接続し、カメラセンサーの 12 ピンコネクタには絶対に接続しないでください。

ルームミラー裏側



カメラセンサー

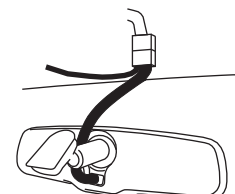


ルームミラー裏側のハーネスカバーを取り外し化粧カバー付のコネクタを引き抜く



バックカメラ
接続ハーネス

ミラー側・車両側それぞれにバックカメラ接続ハーネスのコネクタを接続



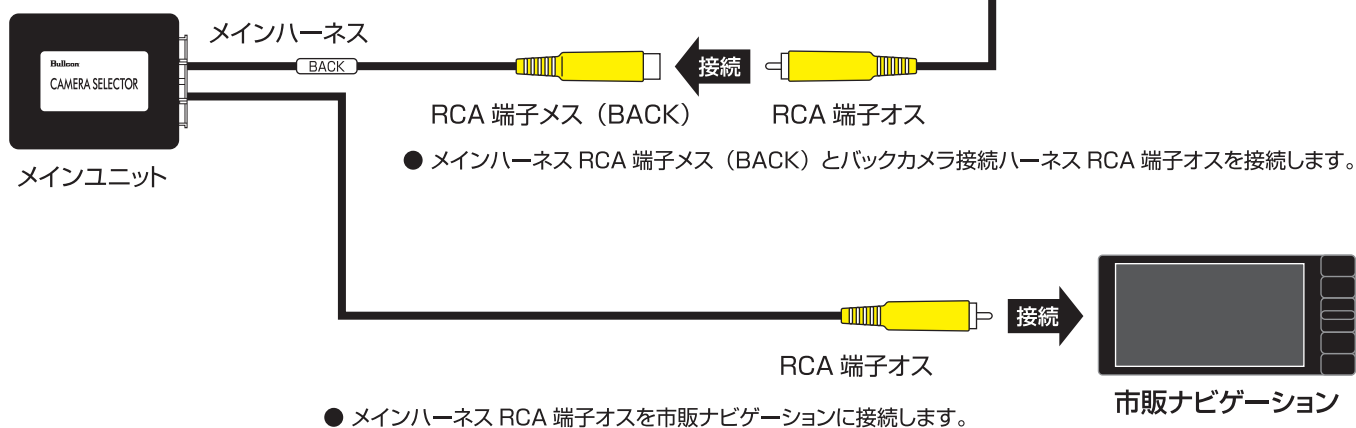
コネクタ接続後はヘッドライニング裏にコネクタを収納し、ハーネスカバーを戻す

<注意> ヘッドライニングを破損しない様に作業を行ってください。ヘッドライニングは取り外して作業を行う事をおすすめします。
※本製品取り付け時、化粧カバーが使用出来なくなる場合があります。



アドバイス

線を引き回す際は運転席側又は助手席側ピラー内、インパネ内等に沿ってナビゲーション裏側まで通して下さい。



重要 (必ずお読みください)

下記は本製品を安全にご使用いただき、お客様や取り付け時の危害や損害を未然に防止する為に、色々な注意事項を表示しています。又、注意事項は危害や損害の大きさと切迫の程度を警告・注意の 2 つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。その表示の内容は次の通りとなっています。内容をよくご理解の上、本文をお読みください。

| | |
|----|--|
| 警告 | この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡又は、重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。 |
| 注意 | この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容及び物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。 |



警告

以下の警告文を無視し使用を続けると火災・感電・故障・事故の原因となります。

- ▼ 本製品は DC+12V・マイナスアース車専用です。指定以外の電圧では使用しないでください。
- ▼ 指定された線を探す時は必ずサーキットテスターを使用し、検電器（ランプテスター）等は使用しないでください。
- ▼ 配線作業の際、線を傷付けたり、無理な曲げ、ねじり、引っ張りや加熱加工等加えないでください。
又、結線後は必ずビニールテープ等で絶縁処理を行ってください。
- ▼ 本製品の取り付けの際は他機器に影響を与えず運転に支障の無い場所に設置してください。
- ▼ 本製品を分解したり、加工や改造等しないでください。
- ▼ 本製品の配線や取り付け方法及び使用方法を誤ると車両の装置、機器類を破損又は、損傷する恐れがあります。
- ▼ 本製品から煙又は、異臭・異音がする場合、直ちに使用を中止しお買い上げの販売店又は、弊社までお送りください。
- ▼ 配線作業の際、電源の極性（+・-）を間違えない様にご注意ください。又、電源側（+12V）の線が車体の金属部分に触れない様にご注意ください。
- ▼ 本製品に水が入らない様にしてください。万一、水が入った場合は直ちに使用を中止しお買い上げの販売店又は、弊社までお送りください。



注意

以下の注意文を無視し使用を続けると誤作動・故障の原因となります。

- ▼ 本製品の取り付けは必ず取り付け技術のある販売店で行ってください。
- ▼ 車両側の部品及びパネル等を取り外す際は傷、破損、紛失等にご注意ください。
- ▼ 本製品を過度の熱や水等が影響を与えそうな場所への設置はしないでください。
- ▼ コネクタを脱着する際は、必ずコネクタを持っておこなってください。コードを引っ張ると損傷する恐れがあります。
- ▼ 本製品の取り付けの際は本体及び、付属品は確実に固定してください。固定が不十分な場合、本製品が正常に作動しない場合があります。
- ▼ 車両のバッテリーが弱っていたり、車両に異常がある場合、本製品を使用されますと正常に作動しない又は、車両自体に影響を与える恐れがあります。

■ 以下の事項に関しましては弊社では一切責任を負いかねますので予めご了承ください。

- ・ 違法改造車、整備不良車等への本製品のサポートや保証及び保安基準に違反する様な取り付け方による責任。
- ・ 本製品の誤った取り付け方法（誤配線・誤接続等）による事故や故障等。
- ・ 本製品を使用して発生した事故や故障、破損及び安全運転義務違反による罰金、減点等に関する責任。

■ 本製品の仕様及びデザインは、改良の為予告無く変更する場合があります。

製品仕様

電源電圧：DC+12V マイナスアース

寸法(mm)：(H)60×(W)73×(D)18

温度特性：-40℃～+85℃

保証規定

- 保証期間内に説明書に従った正常な使用状態で、万一故障が生じた場合は無償で修理又は交換致します。
- 保証期間内であっても、次の様な場合は有償修理となります。
 - 保証書のご提示が無い場合。
 - 所定事項の未記入及び販売店名の記入、又は捺印が無い場合。
 - 購入日の未記入、又は字句を書き換えられた場合。
 - 製品取扱上の誤り及び使用方法の誤りによる破損、損傷に起因する故障。
 - 誤配線、誤接続等の不注意による破損、損傷に起因する故障。
 - 火災、その他天災地変により生じた破損、損傷に起因する故障。
 - 不当な修理及び改造に起因する故障。
 - 人為的な過失、又は事故により生じた破損、損傷に起因する故障。
 - 故障の原因が本製品以外にある場合。
 - 譲渡品の場合。
 - 消耗部品の交換(付属部品等)。
 - その他上記項目に準ずる場合、及び弊社が保証不可能と判断した場合。
- 保証期間終了後は有償修理となります。
- 保証書のご提示があっても修理、点検時の代替、交換は致しかねます。
- 以下の様な場合は一切の保証を致しかねます。
 - ①本製品が原因で生じた付随的損害や傷害。
 - ②本製品の修理、点検、交換時に発生する工賃。
 - ③故障、修理や交換等により車両が使用出来なかった事による損害。(電話代・レンタカー代・レッカー代・宿泊代・交通費等)
- 保証書は再発行致しませんので大切に保管してください。
- 保証規定は日本国内においてのみ有効です。(This warranty is valid only in Japan.)

アフターサービス

- 修理や点検を依頼される場合は、保証書の全ての項目にご記入の上、故障の内容をお買い上げの販売店にご相談ください。
(故障の原因をいち早く特定する為、どの様な症状なのか、いつ頃から等出来るだけ具体的に詳しくお知らせください。)
- 製造・販売が終了した製品については、修理をお受け出来ない場合がありますので予めご了承ください。
- 修理サービスや商品についてのご相談は、お買い上げの販売店にご相談ください。

※本製品の保証期間はご購入日からの起算になります。本製品の一部又は全てを交換された場合、保証期間は交換日からの起算にはなりませんので予めご了承ください。
また、購入日記載の書類(レシート、納品書、販売店からの発送メール等)がある場合は保証対象となります。

製造・販売元
フジ電機工業株式会社

本社 〒534-0025 大阪市都島区片町1丁目6番16号
TEL 06-6358-4409(代) FAX 06-6358-1880
サービスセンター 〒669-4132 兵庫県丹波市春日町野村530
TEL 0795-74-2177 FAX 0795-74-2187



Bullcon[®]
<https://www.fuji-denki.co.jp>